

消防団は、地域の有志で構成される集団で、多様な職業の人たちが集まるため、異業種交流の場となっています。

何よりも、災害現場や各種大会、訓練等を経て、団員同士の結束は固くなり絆が深まります。



女性

平成24年度入団
藤原 唯さん



「ラッパを吹きたい！」
女性消防団員の募集があった時、元吹奏楽部のわたしは、真っ先にそう思いました。入団して4年目になりますが、新しくラッパ部に入団した団員にラッパを教えながら、いつも楽しんでいます。

もっと女性の団員が増えると嬉しいです。そして、ゆくゆくは女性のラッパ隊ができればと思います。

消防団で活躍するのは、男性だけではなく、女性もいます。全国では、仕事や家事・育児の傍ら約2万3千人の女性消防団員が活躍しています。

女性消防団員は年々増加傾向にあり、新富町消防団では平成24年度に初の女性消防団員を迎えて以降、現在5名が主にラッパ部で活動しています。



役割

»消防団って？

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、市町村に設置される消防機関です。

地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。

»消防団員にはどんな人になるの？

消防署等に勤務するのではなく、普段はサラリーマンや農家等の一般の方々で構成されています。

火災や大規模災害発生時に、自宅や職場から現場へ駆けつけ消防団活動にあたります。

$$\text{地域} \times \text{防災} = \text{消防団}$$

入団のきっかけは、同じ農家の団員からの強い勧誘でした。広島から農業のために移住して2年目…正直、自分の仕事も慣れていない、人も消防のことも知らないで苦労しました。

でも、部の皆さんはすごく優しく、消防がきっかけで友人がすごくたくさん増えました。

また、消火器点検等で地元の人と顔なじみにもなれました。

入団5年目の今思う事は、もっと新しい仲間が増えたらいいですね！

第15部所属
山本 智史さん

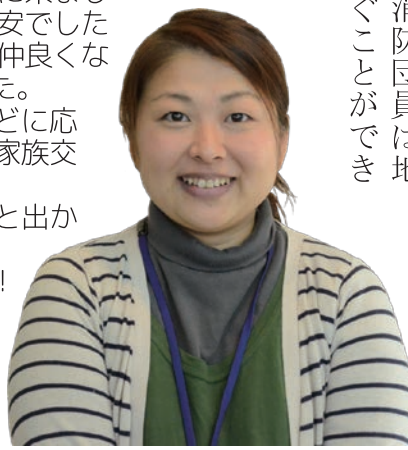
絆

6年前、結婚がきっかけで新富町に来ました。知り合いが全くない状態でも不安でしたが、夫の消防仲間とその奥様たちと仲良くなり、あっという間に友人が増えました。

操法大会や始式、夏季訓練大会などに応援に行くとお会いするし、年1回の家族交流レクリエーションも毎年楽しみです。

夜中でも早朝でも、出動がかかると出かけていく夫は尊敬します。

これからも応援したいと思います！



第14部団員の奥様
太田原 真由美さん

有事の際、出動する消防団員を見送り、迎えてくれる家族や職場の同僚。地域住民による差入れ等のサポート。そんな皆さんに支えられているからこそ、消防団員は地域防災に力を注ぐことができます。



支え

新富町消防団員になる条件は3つ。

- ① 当該消防団の区域内（新富町）に居住し、又は勤務する者
- ② 年齢18歳以上の者
- ③ 志操堅固で、かつ、身体健康な者

消防団は、一番身近な防災組織であり、また、地域にとってなくてはならない地域防災の要と言えます。

地域のために、
あなたの力が必要です！

問合せは防災基地対策課
(☎33-6027)へ！

団長
鬼塚 新一さん



消防団は、火事現場での消火活動のほか、災害時の避難誘導や土嚢積み、行方不明者の捜索、地域の消火器点検等の防災活動、冬季の夜警活動など、様々な役割があります。

求む！ 消防団員